Company Profile

会社案内

Nipron

7つの理念

上昇思考の理念
士の十則

事業の理念
護る

起業の理念
面白く仕事をしたい

行動の理念
ねば・まめ・きち

Policy

企業存立の理念

正　命　力

匠の理念

道を極める

創造の理念

Idea
Imagination
Inspiration

起業の理念

「人生は面白く無いとつまらない」Nipronの起業の原点は、「面白く仕事をしたい！充実した時間と、人生を過ごしたい！」と言うことが動機で起業し、今日まで続けてきました。
この「面白さ」は受身で待つのではなく、自分自身で作り出して行くことが大切です。
この「面白く仕事をする」「面白く仕事が出来る」を社員全員に体感させると共にNipronの文化として受け継がれて行くようにしたいと考えています。

企業存立の理念

願いとしては、Nipronが未来永劫に社会的価値のある企業として存在し続けて欲しいと言うことです。
そのためには「企業存立の理念」である　正　・　命　・　力　を深く理解し、挑戦的であるが、必ず護っていく行動が必要である。
正しさを失わず、新たな命（人材・技術と商品・市場）を生み出す天命を見出さなければならない。

上昇志向の理念

この天命は「上昇志向の理念」Nipron人（士の十則）と夢・志論を持って見出し、何時の時代にも適応する最先進の　力　　を身に着けるための勉学と精進を重ねる必要がある。

事業理念

現在は「護る」を事業理念としているが、これを貫き、顧客の信用と信頼をブランド力として、後世のNipron人に引き継いで行かなければならない。
未来の事業理念を描く時は、決して当面の妥協、近視眼的な判断をすること無く、確かな眼で未来を鳥瞰し、新しい理念と夢を描き実現に向かって全社員が行動しなければならない。

匠の理念

そしてNipron人は、物造りの心を忘れることなく「道を究める」を生涯を通じて生き甲斐とする心の柱として美しく生きよう！

創造の理念と行動の理念の掛け合いで「力」の向上を図らなければならない。
自然界の掟は厳しいものであり、試練を絶えず我々に与える。この厳しさは、人類にとって、又自然界の秩序のためには必要なことでもある。時には厳しい経済環境の変化に対してもNipronが存在し、生き栄え続けるには、その時代に必要となるところの抜きん出た力を身につけ厳しい環境との戦いを勝利しなければならない。
抜きん出た力は「行動の理念」ねば・まめ・きちで身に着けて、更に「創造の理念」（Idea・Imagination・Inspiration）を駆使する事と鍛錬を重ねる事で、他を超越する新技術・新製品を生み出し、ブランドを強化して適正な利益を創り出していく。
Nipronは、この利益を持って社会貢献を行っていくことが使命であると考える。

株式会社　ニプロン
代表取締役社長　　酒井　節雄

製品紹介

頭脳電源 コンピュータ用の電源を『頭脳電源』と呼んでいます。

頭脳電源

デスクトップPC用電源

ATX / EPS 電源

Ni-MH バッテリパック

ノンストップ電源

医療規格取得

インテリジェンス
バッテリパック
「Mi-Pack Ⅱ」

PC パーツ市場向け
「みなもっとさん」シリーズ

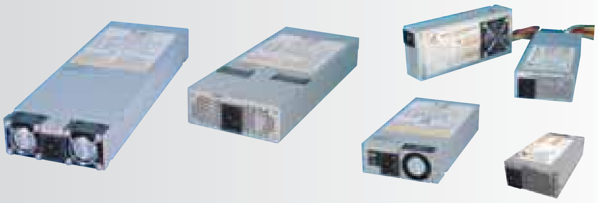
SFX電源

ノンストップ電源

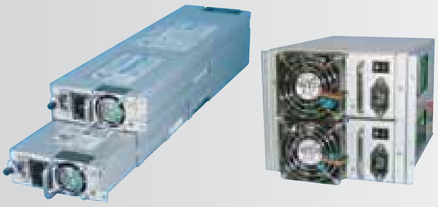
AT電源

システムラック用電源

1U/2U電源



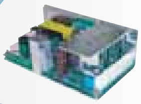
リダンダント電源



ファンレス電源

Ni-MH
バッテリパック

ノンストップ電源



CompactPCI 用電源

ノンストップ電源

VMEbus用電源

ノンストップ電源

ノンストップ電源

ノンストップ電源は、AC+DC入力が可能な電源で、DC入力にバッテリパックを接続すれば、停電時にバックアップ運転を行い、停電時のトラブルからシステムを護ることができます。

手足電源 動力用の電源を『手足電源』と呼んでいます。

手 足 電 源

A C - D C コ ン バ ー タ

24V出力+ATX出力電源

ノンストップ電源　大容量 鉛バッテリパック　ノンストップ電源

各種単出力電源/マルチ出力電源

単出力

Ni-MH バッテリパック

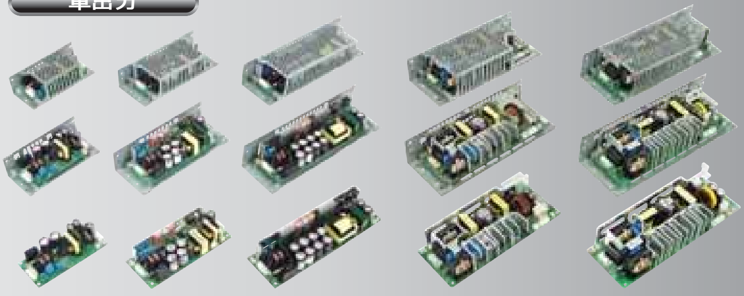
医療規格取得

マルチ出力

2ch出力 (絶縁2系統)

ノンストップ電源

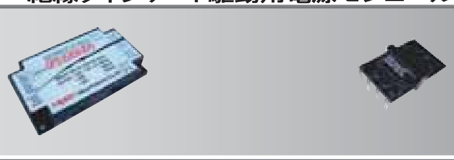
単出力



D C - D C コ ン バ ー タ

非絶縁タイプ 出力昇圧電源

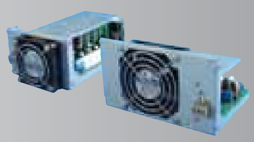
絶縁タイプゲート駆動用電源モジュール



DC 入力タイプATX 出力電源

絶縁タイプ

非絶縁タイプ



技術思想

護る!

情報の安全を護る!

ニプロンは、「護る」を基本思想とした電源づくりに「夢とロマン」を持ち、
絶対に潰れず、絶対に止まらない電源を世の中に送り続けるため
電源の品質と技術の向上にこだわりを持ち、「安全・安心な電源づくり」を追求しています。

電源は人間の心臓と同じ役割があり、どのような条件下でも機器の寿命より先に潰れてはなりません。
いかに高度な制御、操作でも故障や誤動作を起こしていてはその装置の役目を果たさないどころか、
我々の生活社会、特にIT・産業社会に大損害を与えることになります。

ニプロンはこの時代の要望に応えるため
「2Gate-2Engine（2G-2E）」という安全・安心な設計思想で開発された「ノンストップ電源（NSP）」で
無停電・無停止の電源環境を創り、これからの社会を支えていきたいと思っています。

また、今後もノンストップ電源を核に他社より先駆けた製品開発で、業界をリードしながら、
オリジナリティある自社技術を元に製品を提供し続けていきたいと
思っています。

「電源(心臓)は絶対につぶれてはならない」
「機器(人体)の寿命までは清い電流(血液)を送り続けなければならない」

地球環境を護る!

RoHS指令（特定有害物質使用禁止指令）に適合し、
鉛フリー化最先進企業として取り組んでいます。
ATX 電源を初めとして、各種電源の変換効率を一般的な70%近辺から
80%以上にアップさせ、
地球規模でエネルギー損失を激減させることで、
地球の温暖化防止の魁となって取り組んでいます。

効率80%以上、寿命 10 年以上で、CO_2と産業廃棄物を減らします。

Nipron
地球環境を護る

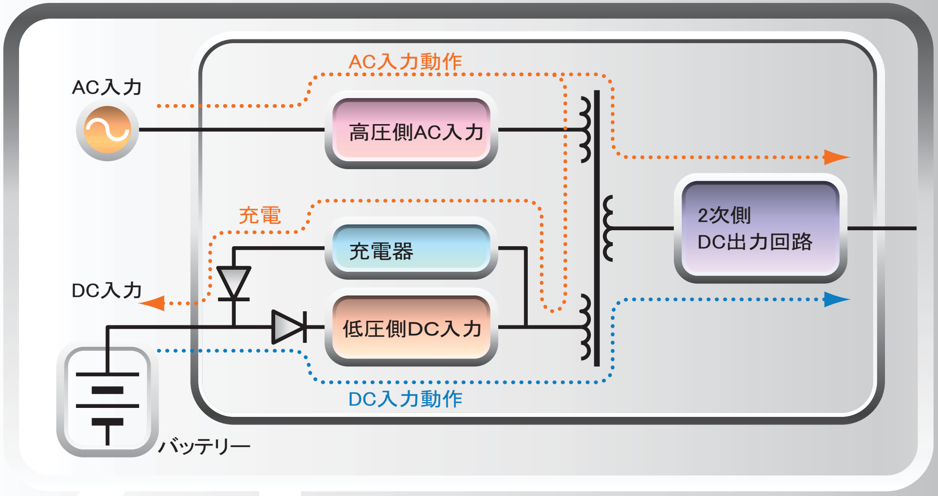
ニプロンの独創的な2Gate-2Engine(ノンストップ電源)回路構成

AC入力が正常な時は、通常の電源と同じ動作で2次側にDC出力を行います。

またそれと同時にバッテリーへの充電も行います。

AC入力電圧が低下(不足)すると、電力不足分をバッテリーからのDC入力で動作で補います。

AC入力が停電すると、バッテリーからのDC入力でバックアップ動作を行います。(無瞬停)



Idea Inspiration Imagination（創造の理念）

3 I（スリー・アイ）発想が生み出す独創性

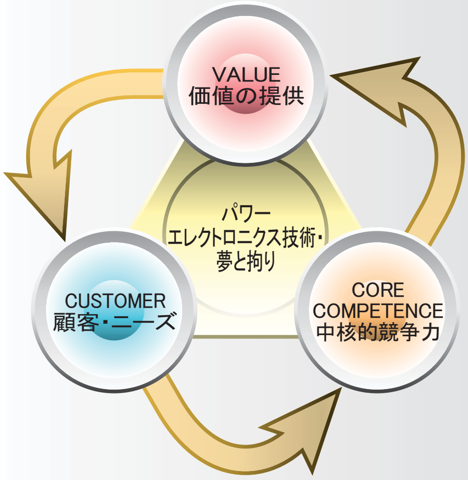
3Iは、ニプロンの新しさ(新規事業・新技術・新戦略)を生み出す(創造する)

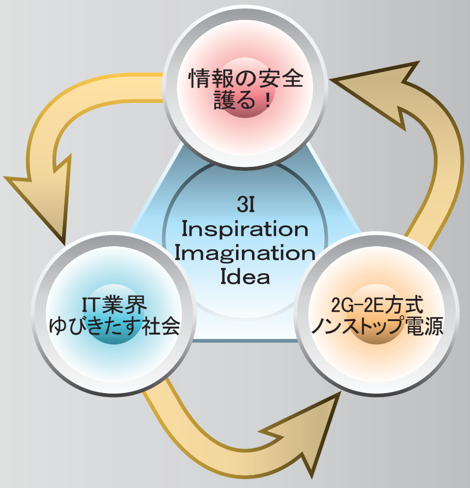
Core Competence となります。

Idea 新たに物事を考え出す独創的な心

Inspiration 鍛錬に鍛錬した魂から生まれる霊感的発想

Imagination 大きな志から発想する想像力





リサーチ・企画

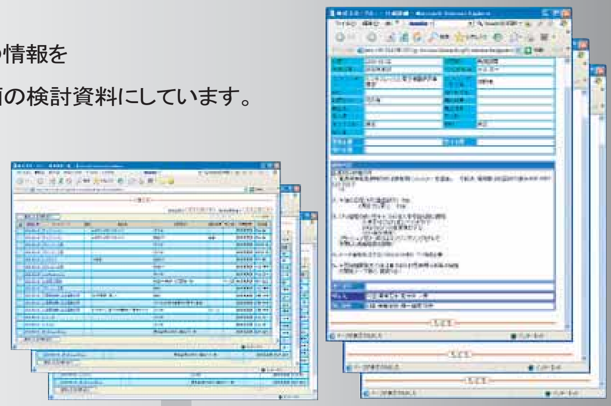
お客様の声を聞きながら高付加価値を提供する商品開発を目指しています。

お　客　様　の　声

商談情報管理

日々の営業活動からお客様の情報を

データベース化して、商品企画の検討資料にしています。

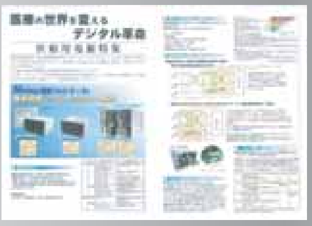


商　品　企　画

顧客・市場を創造する販促機関誌　Nipron Wave

時事・風刺を意識した”源さんイラスト”表紙

<主な内容>
- 新製品コーナー
- お客様に役立つ「特集コーナー」
- 既存製品の活性化コーナー
- 営業コーナー　「千客万訪」
- 魅せる工場作りの紹介
- 社長の「ニプロンを語る」



特集コーナー”医療特集”

大人気！！
”社長の「ニプロンを語る」

市場のニーズと市場動向の調査

展示会

新製品の紹介と共に、通常の営業活動では交流のないお客様から、情報を収集します。

＜主な参加展示会＞
電源システム展（幕張メッセ）
ESEC：組込み技術開発展（東京ビッグサイト）
DSE：データストレージEXPO（東京ビッグサイト）
ET WEST：インテックス大阪
Embedded Technology（パシフィコ横浜）
国際ロボット展（東京ビッグサイト）

Computex Taipei（台湾：台北）
Electronica（ドイツ：ミュンヘン）

開発（1）

ニプロンの開発拠点は、
中央夢研究所（尼崎）・難波技術センター（大阪）・TTC開発課の3拠点があり
それぞれの得意分野で開発を行っています。

中央夢研究所

各種ノンストップ電源・ロボット用大容量電源の開発と
汎用電源の開発をメインとして担当し、
技術開発・技術管理の総本山的存在です。
ノンストップ電源（NSPシリーズ）・多重ブースター電源
（たじゅぶう）・双方向エネルギー回生電源を開発。

難波技術センター

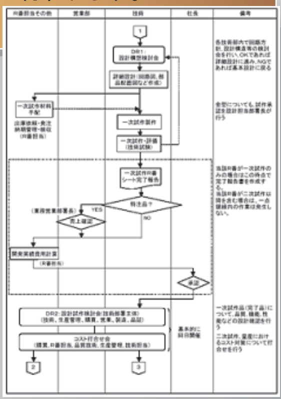
汎用パソコン電源・オープンフレーム電源等、カスタム電源
コストパフォーマンスの高い商品開発にこだわりを持っています。
ファンレスパソコン電源（PCFLシリーズ）を開発。

TTC開発課（近い将来再度東京の中央研究所として拡大します）

超高効率電源・デジタル電源の開発をテーマとし
特長付けを行っています。
モットーは、世界をリードする電源技術の開発です。
頭脳＋手足電源（GNSPシリーズ）を開発。

商品開発フロー

製品実現のプロセスとして、ISO9001 に定められた商品開発フローに従って、デザインレビュー（DR）、
技術試験、評価認定試験、販売認可などのプロセスを経て、商品開発が行われます。



信頼性グレード

製品開発においてニプロンではご使用環境別に設計基準を決めた4つの信頼性グレードを設定して、
製品開発を行っています。

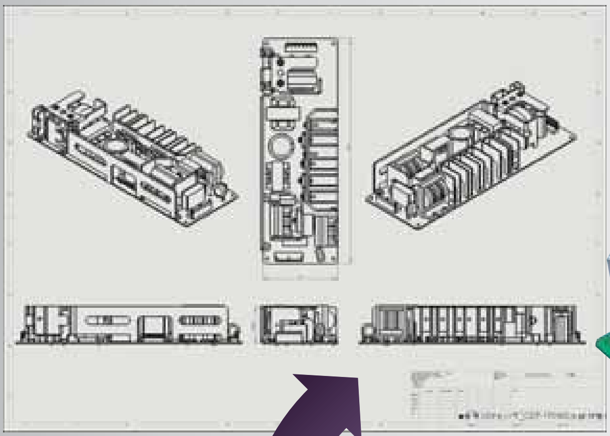
HFAグレード（高位産業機器用）：	設計寿命13年以上 両面スルーホール基板（FR4ガラスエポキシ材）等
FAグレード（一般産業機器用）：	設計寿命10年以上 両面スルーホール基板（FR4ガラスエポキシ材）等
HOAグレード（高位事務機器用）：	設計寿命7年以上 片面基板使用可（FR4ガラスエポキシ材）等
OAグレード（一般事務機器用）：	設計寿命3 年以上 片面基板使用可（フェノール材使用可）等

業務改善

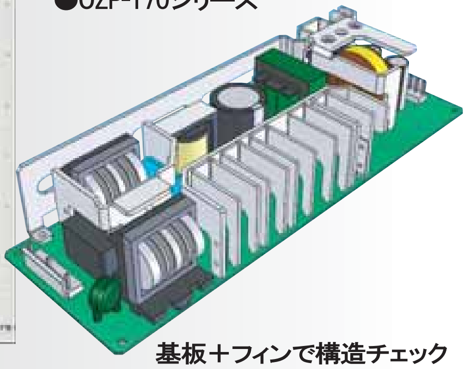
月一回業務改善および標準化を目的とした会議（RHP会議）を
開催し、3拠点間の業務改善・標準化を行っています。

開発（2）

機構設計
3D CADにより立体的イメージから、2D化への展開をスムーズに行います。
3D CADの効果により、部品相互間の干渉チェックが図面で行え、試作検討の工数を
大幅に削減させています。
また、機構設計と同時に製造図面も作成できるため設計業務の大幅な改善につながっています。

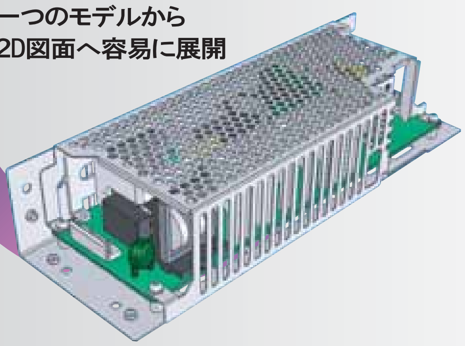


●OZP-170シリーズ

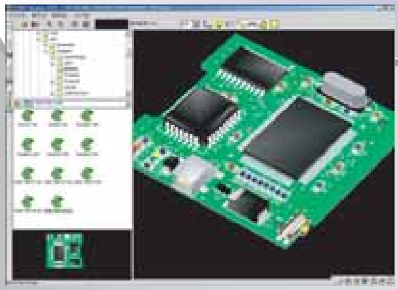


基板＋フィンで構造チェック

一つのモデルから
2D図面へ容易に展開



プリント基板設計
回路図情報から、プリント基板設計・部品表作成・実装部品の3D化を行っています。



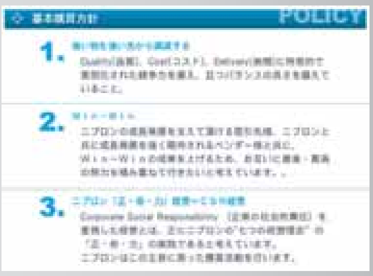
電源学校
電源知識習得はニプロンの国語として、上級・中級・初級に分けて勉強会を開催しています。
これは技術部門だけでなく、全部門が受講しています。

商品知識向上研修会
電源学校と同様、営業マン向けに担当設計者が丸一日
かけて、商品知識向上の勉強会を開催しています。

部品調達

厳しい時代です。マーケットの厳しい要求に応え、成長と進化を続けるためには
売り方、買い方双方に厳しさが必要です。
またその厳しさに耐えられる、企業体質を双方が備えることが基本のベースになります。

当社では、会社設立以来お客様の要望を察知し、プライドを持って推奨できる「Nipronブランド」を適正価格で提供しつづけることを理念の一つに掲げています。その為には低価格で高品質な部材を調達しなければなりません。
仕入先様との信頼関係を築き、価格・品質・納期など様々な面でご協力をして頂ける様、日々努めております。
当社は仕入先様より"物"だけでなく"価値"を購入し、魅力ある商品創りを目指しています。



Nipron独自の購買方針

グリーン調達

地球環境を護ることを課題の一つとし「グリーン調達」に積極的に取り組んでいます。環境経営に取り組んでいる仕入先様には、環境マネジメント体制を維持・向上して頂き、取り組みが不足している仕入先様には管理体制の見直しとともに支援を行っています。

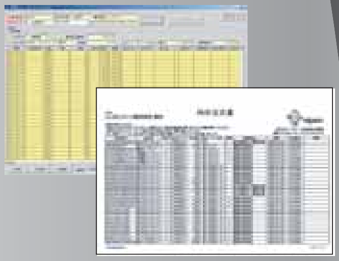
他社認定取得状況：
キヤノン㈱ 様　Green Activity
㈱ソニー 様　グリーンパートナー認定
パナソニック電工㈱ 様　無鉛半田商品品質認定
三菱電機㈱ 様　グリーン認定
㈱リコー 様　化学物質管理システム認証

コスト管理

当社の電源は、価格だけでは分からない価値を提供しています。お客様からの要求（低価格・高品質）に少しでもお応えするべく、日々コストダウンについて仕入先様と交渉しております。ですが、当社は価値のある部品を購入し、価値のある電源を創造しています。価値（アイディア）を売るのに安売りはできません。当社はお客様や社会が必要とする「適正価格で高品質な製品」を供給できる優良企業を目指しております。

納期管理

主力商品（標準品）は即納体制を整えるため、使用される部材を生産計画からシステムにより基準在庫を設定するなどして「内示注文書」を発行し、生産に必要な部材の安定確保を目指しております。更に週に1度内示情報を仕入先様に連絡することで常に新しい情報を提供し、納期確保に努めております。


内示システムによる情報一覧

長期安定供給

部材の生産中止に伴い在庫を確保するとともに、設計部門で互換品を選定し長期安定供給を目指します。

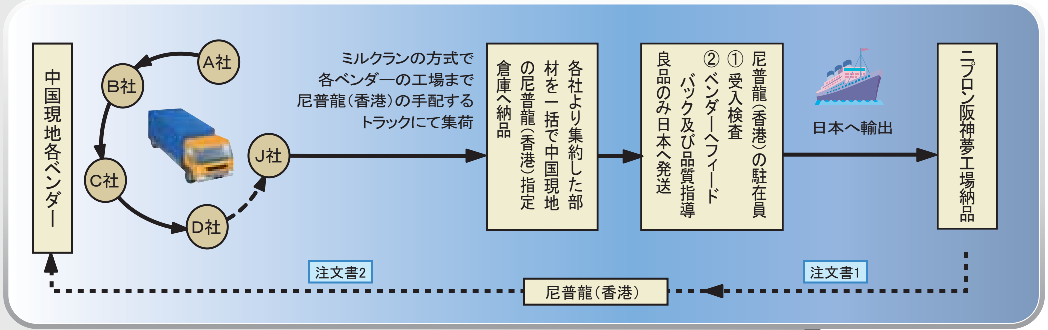
仕入先の選定/ベンダー評価

当社のさらなる発展に「win-win」の思想のもと、力強いパートナーシップの関係を築くことのできる仕入先様との取引を目指しています。
QCD（品質・コスト・納期）について関係部署よりデータを持ち寄り、各仕入先様の評価を行い、優秀な仕入先様を常に探しております。

経営方針発表会
当社では年に一度、仕入先様とのパートナーシップをより強固なものとするため、経営方針発表会を開催しております。当社の理念を仕入先様に理解して頂き、ともに成長することにより、良い関係を築き上げていきます。優秀な仕入先様とともに拘りをもった「Nipronブランド」を創りあげることを実施しております。

ニプロン（尼普龍）香港の効果

1. 部材品質の向上効果
   a. 中国現地の指定倉庫で受入検査を行う事により、未然に不良の検出が可能となります。
   b. 受入検査で検出した不良は、即時にベンダーへフィードバックを行う事が出来ます。是正・現品処置も同時に行います。
   c. 現場で現物を見て当事者同士ですり合わせが出来るので、不良内容の確実な伝達（意思疎通）と迅速な対処が出来ます。
2. コスト効果
   製造部門における品質や工程の「ムリ」「ムラ」「ムダ」を含めて考えると、総合的なコストが削減が実現できます。
3. デリバリ効果（リードタイム短縮）
   a. 尼普龍（香港）より中間業者を経由せず直接各ベンダーへ納期確認、交渉、督促が可能になります。
   b. 各ベンダーの工場まで尼普龍（香港）のトラック便が出向くので、トラック便の本数・時間などベンダーの都合の制限を受ける事がなく、必要な時に即時出荷できるため、各倉庫や拠点での無駄な滞留がなくなります。



評価・試験

評価試験の役割

世界中のお客様が電源に求める機能・仕様・信頼性の要求は、当然の事として厳しくなっています。
その要求に応えるためにもニプロンの評価試験は、特性試験の他、過酷試験を実施し、壊れないタフな電源だけを世の中に送り出し、壊れやすい物は一切通さない、信頼性の番人としての役割を果たします。

パワー対戦試験

ニプロンの評価試験には、試作品の段階で最初に行うパワー対戦試験と呼ばれる過酷試験があります。このパワー対戦試験は、仕様で定める条件をはるかに上回る過酷な試験にて、回路や機構といった設計上の弱点を炙り出す特徴があります。それにより、設計的に弱い部分を技術部門に対して早期に改善要求できることから、試作品の段階で潰れにくい電源を作ることが可能になります。
余談になりますが、ほぼ同等のスペックのニプロン電源と海外製電源では、電源設計の実力において歴然とした差があります。

≪過酷試験≫
■高温入力電圧入切試験　■高温負荷入切試験　■過入力電圧試験　■高温過負荷試験　■高温低入力電圧試験　■過温度試験　■ラインノイズ試験　■静電気試験　■振動通電試験　■雷サージ試験　■複合ランダム過酷試験

技術試験・評価認定試験

ニプロンには仕様どおりに製品が作られているか評価する試験として、試作品の段階で技術試験と呼ばれるワーストケースを中心とした評価試験を実施し、電気的特性など設計的な問題点の抽出を行います。それを基に技術部門に対して改善要求するため、製品の完成度が高い電源を作ることが可能になります。
その後に、量産試作品にて販売認可を得るための最終の評価試験である評価認定試験を行います。この評価認定試験では、技術試験よりも試験条件を増やして細かく測定しているため、試験漏れを防ぐ効果があり、完成度の高い電源をご提供できる仕組みになっております。

≪特性試験≫
■信頼性試験（振動、面落下、衝撃、部品の温度上昇など）
■EMC 試験（静電気、放射無線周波磁界、ファーストトランジェントバースト、雷サージ、伝導性無線周波数電磁界、電源周波数磁界、入力瞬断、入力ディップ、雑音端子電圧、高調波電流）
■各種電気的特性試験（効率、力率、突入電流、漏洩電流、リップル/スパイク、OCP/OVP、負荷変動、立ち上がり/立ち下がり、クロスレギュレーションなど）
■安全性・環境試験（入力電圧緩動、入力過電圧、絶縁抵抗、絶縁耐圧、トランシーバなど）

24時間連続無人試験装置

ニプロンは他社との競争に打ち勝つためのスピード評価を追い求めて進化しております。
それにより、24時間連続で評価試験が行えるようにオートメーション化を追求した試験環境に拘り、さらに、設計的な問題点の抽出や再評価試験を短時間で何回でも行って検証する事が出来る強みを持っております。

長時間自動計測システム

複合試験用自動検査装置

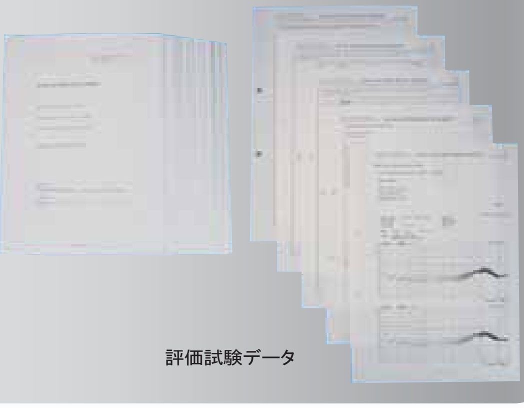
過酷試験用自動検査装置

各種電気的特性試験用自動検査装置

評価試験装置の校正

ニプロンでは、徹底した評価試験ができるよう、またお客様のご要求に即対応できるよう、最新の装置を導入し試験を行っています。
計測器は、毎年校正を実施することで、品質を保っています。

各種電気的特性試験


評価試験データ

生 産

機械実装工程（表面実装・ラジアル・アキシャル）

表面実装ラインでは、はんだ印刷機・ボンドディスペンサー・高速マウンター・多機能実装機・リフロー炉をインラインで構築し一貫生産を行っています。表面実装部品については全数外観検査機にて実装状態・はんだ付け性の確認を行います。

機械実装風景

チップマウンター

ラジ アル

アキシャル

外観検査機

生産プロセス

クリームはんだ印刷機 → ボンドディスペンサー → 高速チップマウンター → 中速チップマウンター → リフローはんだ炉 → はんだ外観検査機

ラジアルインサーター

アキシャルインサーター

手実装工程

機械実装できない大型部品等の実装を行っています。ストレートラインで運用するとともに手はんだ工程を排除しています。ウェーブはんだ後には全数外観検査機・ICT（In-Circuit Tester）にて実装状態・はんだ付け性の確認を行います。

手実装風景

実装

ウェーブはんだ

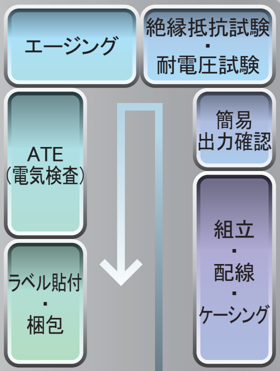
外観検査機

ICT（In-Circuit Tester）

生産プロセス

手実装 → ウェーブはんだ槽 → はんだ外観検査機 → ICT

組立・検査工程



組立検査セルライン風景

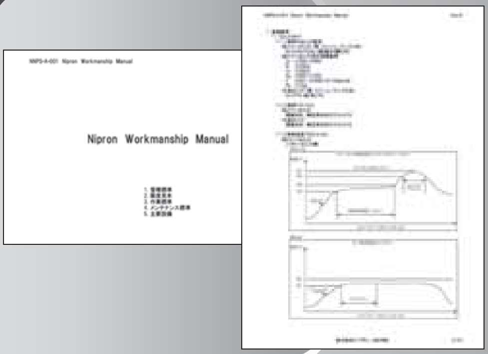
デジタルセルライン Digi Cell

生産プロセス

基板ユニットの組立・検査を行っています。複数のU字ライン方式で多品種・少量に対応できる組立ラインを構築しています。「セルライン内のペーパーレス化」や「工程飛ばしの抑止」を目的として開発をはじめたニプロンの「デジタルセルライン」ですが、現在、チェックシート機能や生産進捗状況などの新機能を次々と追加しています。
さらに今後はセルラインから前後の工程へシステムを拡張する構想を立てています。
これが実現すれば、現在、基幹システムと書類で管理されている様々なデータや品質記録、トレーサビリティ記録が「サブシステム」を中継して管理するようになり、業務の合理化・効率化をより一層高めてまいります。

資格認定・教育訓練

ワークマンシップマニュアルにはニプロンの作業標準・基準が集約されており、教育にも活用しています。生産現場や時代の変化に合わせてメンテナンスを繰り返すことで生産現場の教科書としての役割を担っています。



ワークマンシップマニュアル

生産現場で必要な作業・工程毎にスキル評価を行っています。これは生産現場の意識向上だけではなく人事評価に反映させており、各担当者に均等にスキルアップの機会を設けるよう教育訓練を実施しています。

作業・工程のスキル評価

営業

営業とは最も経営に近いセンスを要求される職種の一つです。
強い企業力＝営業力と言っても過言ではありません。
その実現のため、アイデアを結集した営業体制を構築しています。

ニプロン独自のユニークな「3軍営業」体制

営業組織を軍隊の“空・海・陸”のように置き換えて、それぞれの活動範囲を分かり易くしています。

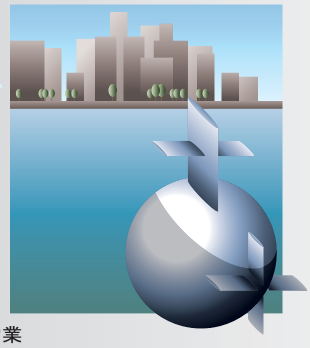
顧客での個別展示会

空営業

広告・宣伝・展示会・カタログ作成などの販促活動を主として行います。
これは、不特定多数の顧客に対して広範囲の販促活動を展開することで顧客の顕在化を行います。
また、海・陸営業が活動し易いように技術営業的活動および販促ツールなどの提供により営業活動の後方支援も行います。

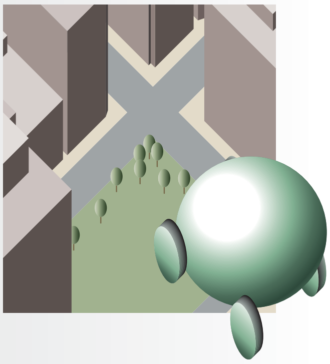
海営業

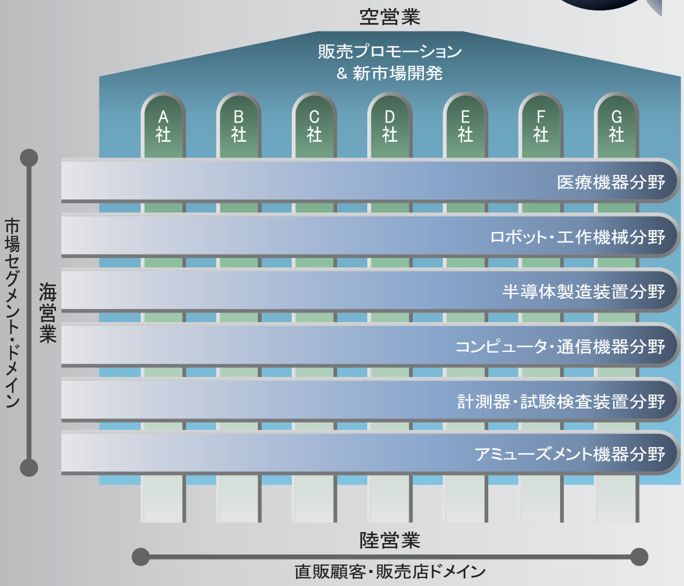
ニプロンに興味がある顧客に対して、サンプルデモや個別展示会を実施して、当社製品の理解を深めていただき、製品購入までのセールスプロモートを行います。
時には、お客様と一緒に課題解決を行う営業技術的活動も行います。
また、市場分野別の市場開発エキスパートを擁し、市場セグメント別のマーケット開発も行っています。



陸営業

新規顧客開発と共に既存顧客に対する細やかなサービスを行いながら、顧客内での横展開・深堀を行います。
このサービス体制により、お客様とより親密な関係を築きWin-Win関係を構築して行きます。





海外営業

日本国内だけでなく、ニプロン電源は高信頼性、ノンストップ電源・たじゅうぶうをはじめとしたユニークな製品で海外の各社から引き合いをいただいています。
海外のお客様へのセールス・サポートを日本と現地の代理店で行なっています。

営業マン育成

ニプロンの標準品は200品目を超えます。この膨大な数の製品を正しくお客様に紹介するには製品の特徴を学ばなくてはなりません。
そのため設計者を講師に徹底した製品勉強会を月1～2回朝から夕まで1日を費やして実施しています。

キャラバン

普段ご訪問出来ない遠方のお客様に対して、地域毎にキャラバン隊を組み、当社営業マンが直接ご訪問させて頂く活動を行なっております。
直接訪問のため、生の情報を得られるとのことで非常に好評を得ています。

技術交流会

積極的にお客様を当社へお招きし、当社技術者との意見交換などを通じて、お客様の生の声を新商品の開発テーマに取り入れていく活動を行なっています。

全社営業会議

昨今営業は直接営業に携わる者だけで販売を大きく伸ばせるものではないとの認識の下、全部門参加の全社営業会議を毎月行い既に100回を数えようとしています。継続は力なりの諺があるとおり、持ち前のねば・まめ・きちの精神で最大効果を追求し継続しています。

会議内容は
(1)前月までの受注状況の傾向分析と説明
(2)100億円経営戦略とPDCA
(3)東西営業部門の100億円戦略の進捗発表と現況説明
(4)海営(市場開発部門)の戦略進捗と市場状況説明
(5)空営(媒体活用・支援営業)の戦略進捗発表
(6)各技術開発部門の営業支援策と進捗発表
(7)製造・生産管理の営業支援策と進捗発表
(8)100億円達成に必要な各種重要テーマの討議

会議の目的と成果は
(1)100億円営業戦略の説明・浸透・修正討議を繰り返し行うことにより、戦略の戦術への落とし込みが着実に進行
(2)空・海・陸各営業部門の戦略実行のフォローアップと連携調整
(3)各営業支援活動と営業部門の一体感の助成
(4)100億円達成への意欲醸成と幹部教育の場

全社営業記念大会

ユニークな営業組織名

●空営業：空軍のように上空から目標に対して空爆を行い、後に続く部隊が活動し易い環境を作ります。
●海営業：空爆により活動対象が顕在化することで実働部隊の上陸作戦を実施します。まさに海軍が攻略目標に入り込む活動と相似します。
●陸営業：海軍が築いた陣地を護り、さらに奥地へ進行していく陸上部隊です。

ニプロンホームページのご紹介
www.nipron.co.jp/

英語版ホームページ
www.nipron.com

産業用電源として知られているニプロンの電源ですが、より多くのお客様へご提供するために、
企業のお客様のみならず個人のお客様にもご購入頂けるシステムを導入しております。

しかし、電源はパソコン本体に内蔵されていますので、馴染みが薄く理解し難いかもしれません。
ニプロンでは電源の知識が無い方にも分かりやすいような、
また、知識を深めて頂けるようなページもご用意しております。

ニプロンの電源には私たちの拘りや信念がたくさん詰まっています。

ニプロンを知って欲しい。
そんな気持ちを込めて、
皆様が便利に
利用して頂けるような
ホームページを
作り上げるべく
自社にて作成に
励んでいます。

電源事典:
電源のしくみなど、一般的な電源に関する知識を、基本のキから学ぶことが出来ます。

製品特集ページ:
シリーズごとに製品の特長をまとめたページです。
試験データや比較データなど、製品ページには掲載されていないような情報がたくさん掲載されております。電源をご検討の際は是非こちらも合わせてご覧ください。

Nipron Wave バックナンバー:
ニプロンが年に4回発行している情報誌、Nipron Wave (ニプロンウェーブ) にも製品の情報が満載です。このバックナンバーをHPからご覧頂けます。

お気に入りの電源を、ネットショッピングでご購入頂けます

■在庫数

毎日在庫数をアップデートしています。

■内部・詳細を見る

内部の写真をご覧頂けます。

■出力仕様

出力電力・ピーク電力等の仕様説明を詳細に記載しています。

■出力コネクタ

各アイコンをクリックすることで詳細を説明しています。

■この製品に関するQ&A

製品に関して良く頂く質問をリストアップし、詳しく説明しています。シンプルな質問から技術的な質問まで、多数ご覧頂けます。

■この製品に関して質問する

リストに無かった質問に関しては、フォームにご記入頂き、お問い合わせ頂けます。

■カートに入れる

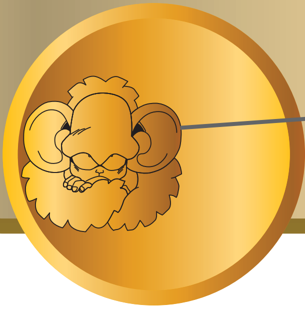
オンラインショッピングでニプロンの製品をいつでも、どこでもご購入頂けます。また、メールでのご質問にすぐ対応出来るように、Webサポート室を設け、質問に対しスピーディに回答しています。

■規格・仕様

製品の規格・仕様に関して詳細に記載しています。また、力率、EMI 規格等の技術用語に関しても、クリック一つでそれぞれの説明をご覧頂けます。電源を初めてご購入される方にも、しっかり選んでご購入頂けます。

■ 製品技術資料

仕様書、取扱説明書、評価試験データ、製品カタログの資料をご覧頂けます。
製品の詳細データも、ご確認頂けます。取扱説明書、評価試験データをご覧頂き、じっくりとご検討頂けます。



ニプロンの企業キャラクター源さんです。ニプロンのホームページに多く登場するこのキャラクターは、弊社が理想とする製品のイメージから誕生した、元気でパワフルなキャラクターです。強いだけでなく、知性も自慢の進化したゴリラです。

サ ポ ー ト Support

長期供給サポート
弊社では長期の製品供給することを重要なサポートと考えており、製品発売後10年間は安定供給に最大の努力を払っております。

解析/修理サポート
弊社は、これまで自社開発及び自社生産を主に行ってきており、製品に関するあらゆる情報を蓄積しております。
従って、不具合の解析など短期間での対応をすることができます。

●迅速な対応（2週間以内の一次回答対応）
●丁寧な対応（1件1件を親身になってお客様の立場で対応）
●確実な対応（1件1件を最後まで確実にサポート）
●生産中止後も7年間は修理サポートを行います。
●東部、西部にそれぞれCS部門を設け、迅速、丁寧、確実な対応を行います。

リサイクル
弊社で販売を行っているバッテリーパックに対して、環境保護の目的でリサイクルを受付ております。
詳細は、当社ホームページの「ご相談窓口　バッテリーのリサイクル（回収）に関するお問合わせ」で受付しております。
https://www.nipron.co.jp/consultation/recycle.cgi

バッテリーのリサイクル（回収）に関するお問合せ
バッテリーの回収に関するお問合せはこちら
フォーム以外のお問合せ先　TEL:06-6487-0613　FAX:06-6487-2188　E-MAIL:hf-syuri@nipron.co.jp

技術サポート
電源に関するご不明な点などを、わかり易く解説している「電源事典」をホームページで公開しております。
https://www.nipron.co.jp/product_info/search_power_cyclopedia1.html

- 1章　スイッチング電源
- 2章　コンピュータ用電源
- 3章　電源障害
- 4章　UPS（無停電電源装置）
- 5章　NSP（ノンストップ電源）
- 6章　Question & Answer
- 7章　ノンストップ電源の未来と課題

また、製品に関するお問い合わせ事項につきましても、ホームページで受付しております。
https://www.nipron.co.jp/consultation/product.cgi

製品に関するお問合せ
当社製品に関するお問合せはこちら
フォーム以外のお問合せ先　TEL:06-6487-0605　FAX:06-6487-2212　E-MAIL:support@nipron.co.jp

さらに、過去にお問い合わせを頂いたよくあるご質問に対する回答も、ホームページで公開しております。
https://www.nipron.co.jp/consultation/qa_index.cgi

よくある質問・Q&A
当社製品に関するお問合せをＱ＆Ａでお答えしています。
フォーム以外のお問合せ先　TEL:06-6487-0605　FAX:06-6487-2212　E-MAIL:support@nipron.co.jp

環境サポート
弊社ではRoHS指令対応など、2003年より積極的に取り組みを開始し、現在では数多くの製品の環境対応を実現しています。
この環境対応の活動及び製品の環境に関するお問い合わせなどに対しても、迅速な対応をするように努めております。
その対応の一環として、ホームページにて環境に関するお問い合わせを受付ております。
https://www.nipron.co.jp/consultation/environment.cgi

環境・品質に関するお問合せ
当社製品に関する品質や当社の環境への対応に関するお問合せはこちら
フォーム以外のお問合せ先　TEL:06-6487-0605　FAX:06-6487-2212　E-MAIL:hf-qa@nipron.co.jp

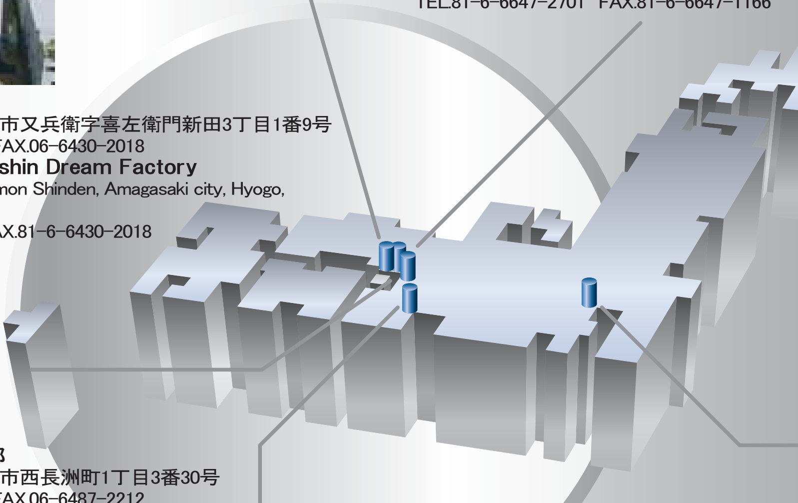
会 社 概 要 Company profile

●会社名 Name of company	株式会社ニプロン Nipron Co.,Ltd.
●本社所在地 Home office	兵庫県尼崎市又兵衛字喜左衛門新田3丁目1番9号 3-1-9,Matabei-aza Kizaemon Shinden, Amagasaki city, Hyogo, 660-0000, Japan
●設立 Establishment	1981年7月15日(創業:1968年1月) July 1981(initiation:January 1968)
●資本金 Capital	3億3,675万円 336,750 Thousand
●事業内容 Company profile	スイッチング電源及びノンストップ電源とその周辺装置等の開発製造販売 Development, manufacturing, and sales on Switch-mode Power Supply and Nonstop DC Power Supply.
●代表者 Representative	酒井節雄 Setsuo Sakai
●従業員数 Total number of employees	約200名(直接:約90名、間接:約110名)※2009年8月現在 About 200 people(Direct:About 90 peoples、Indirect:About 110 peoples) ※August2009

事 業 所 Branch

●本社&阪神夢工場
〒660-0805 兵庫県尼崎市又兵衛字喜左衛門新田3丁目1番9号
TEL.06-6430-1101(代) FAX.06-6430-2018
●Head Office & Hanshin Dream Factory
3-1-9,Matabei-aza Kizaemon Shinden, Amagasaki city, Hyogo, JAPAN 660-0000
TEL.81-6-6430-1101 FAX.81-6-6430-2018

●難波技術センター
〒556-0003 大阪府大阪市浪速区恵美須西2丁目14番32号
TEL.06-6647-2701 FAX.06-6647-1166
●Namba Technical Center
2-14-32 Ebisunishi, Naniwa-ku, Osaka-shi, Osaka, JAPAN 556-0003
TEL.81-6-6647-2701 FAX.81-6-6647-1166



●中央研究所&営業本部
〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町1丁目3番30号
TEL.06-6487-4141(代) FAX.06-6487-2212
●Engineering Div. and Sales Div.
1-3-30 Nishinagasu-cho, Amagasaki-shi Hyogo, JAPAN 660-0805
TEL.81-6-6487-4141 FAX.81-6-6487-2212

●東京営業所
〒183-0022 東京都府中市宮西町1丁目5番1号菱宏ビル9階
TEL.042-354-2561 FAX.042-354-2564
●Tokyo Office
Ryoko bld. 9F 1-5-1 Miyanishi-cho, Fuchu-shi, Tokyo, JAPAN 183-0022
TEL.81-42-354-2561 FAX.81-42-354-2564

●松阪夢工場
〒515-0303 三重県多気郡明和町大字山大淀字中島3249番
大淀工業団地内
TEL.0596-55-2424 FAX.0596-55-2428
●Matsusaka Dream Factory
In Oyodo Kogyo Danchi 3249, Oizu-Indusutorial-Park,
Oaza-Yama-Oizu-aza-Nakazima
Meiwa-cho Taki-gun Mie 515-0303 Japan 515-0303
TEL.81-596-55-2426 FAX.81-596-55-2422

関 連 会 社 Group company

●株式会社日本プロテクター販売(持株会社)
〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町1丁目3番30号
●Nihon Protector Hanbai Co.,Ltd.(Holdings company)
1-3-30 Nishinagasu-cho, Amagasaki-shi Hyogo, JAPAN 660-0805

●シム技研株式会社(ケース・シャーシ加工専門会社)
〒595-0013 大阪府泉大津市宮町9-48
TEL.0725-22-2219 FAX.0725-33-8896
●Cim Giken Co., Ltd.(Sheet Metal Processing)
9-48 Miya-cho, Izumiotsu-shi, Osaka, JAPAN 595-0013
TEL.81-725-22-2219 FAX.81-725-33-8896

沿 革 History of Nipron

ドロッパー式直流安定化電源「CVシリーズ」開発・販売

新型ドロッパー電源「NCV・ECVシリーズ」開発・販売

吹田市南金田2丁目19番20号へ移転

標準スイッチング電源NSA(30機種)開発・販売

V1・V2シリーズ

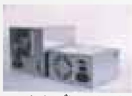
DDシリーズ

シム技研株式会社を設立

松阪夢工場を建設・稼動開始

ベストミックス高効率直流電源

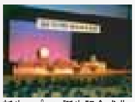
松阪夢第2工場を増設・稼動開始


NSP2シリーズに150/250/375の3種類を開発・販売

PCSA-300P-X2S

NSP7

eNSP


新生ニプロン誕生記念式典

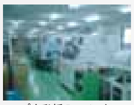
SNSP

2重化電源PCSR-300

着脱式ノンストップ電源eNSP-300P

高効率電源 PC1U-210P

第30回全社営業発表大会(鳥羽)


チップ自動挿入ラインを増設

第1回購買方針説明会

新阪神夢工場を建設

第1回TQM発表大会

1967. Aug. ●天神橋6丁目で酒井電技商会設立
1968. Jan. ●名称を「日本プロテクター」と改める
1970. Jul. ●資本金100万円で「株式会社日本プロテクター」として法人化(尼崎市戸の内工場移転)
1972. Jul. ●大阪市淀川区新高2丁目10番地に工場移転
1974. Aug. ●新型ドロッパー電源「NCV・ECVシリーズ」開発・販売
1976. Apr. ●資本金550万円で「株式会社日本プロテクター販売」設立

1981. Jul. ●資本金1,000万円で新たに「株式会社日本プロテクター」を設立
Aug. ●吹田市南金田2丁目19番20号へ移転
1984. Nov. ●資本金2,000万円に増資
●極限ロボット用スイッチング電源で大阪府先端技術産業育成資金を受ける
1985. ●本社工場の増設
1986. Nov. ●資本金3,000万円に増資
1988. ●電気用品取締法甲種電気用品の許可を受ける
●三菱電機株式会社制御製作所殿より貢献表彰を受ける
1989. Sep. ●資本金4,000万円に増資
●「株式会社日本プロテクター販売」からの出資により、資本金500万円で板金部門として「シム技研株式会社」を設立

1990. Sep. ●資本金5,000万円に増資
●東光精機株式会社殿より表彰を受ける
●神鋼電機株式会社殿より表彰を受ける
●三重県多気郡に自動挿入機を導入した松阪夢工場を建設・稼動開始
●カスタム電源UL/CSA/TUV規格取得
1991. Oct. ●資本金7,000万円に増資
1992. Mar. ●資本金9,900万円に増資
●大阪府より品質推進優良企業の特別表彰を受ける
1994. Jul. ●大阪府より、電気自動車の車載用超小型急速充電器の優秀さを認められ、大阪府工業認定を受けフロンティア産業資金融資を受ける
Oct. ●北海道拓殖銀行事業「拓銀フロンティア優秀賞」に選ばれる
1995. Mar. ●資本金11,900万円に増資
●チョッピング電圧形成回路を持ったスイッチングレギュレータで米国特許を取得
1996. Mar. ●資本金16,400万円に増資
●尼崎市に阪神夢工場を建設・本社機能を移して稼動開始
●大阪ベンチャーエキスポにおいてノンストップ電源で優秀賞受賞
Sep. ●ノンストップ電源の優秀さを認められ、通産省の特定新規事業法に基づく認定企業に認定され債務保証を受ける
Dec. ●大阪府研究開発型企業振興財団より債務保証を受ける
●IBM互換機用パソコン電源「PCSシリーズ」、ノンストップ電源「NSP2シリーズ」開発・販売
1997. Feb. ●社団法人関西ニュービジネス協議会にてノンストップ電源でNBK大賞受賞
●資本金20,150万円に増資
Aug. ●大阪府よりノンストップ電源の優秀さを認められ、中小企業の創造的事業活動の促進に関する臨時措置法第4条第3項の規定により認定される
●ノンストップレギュレータで米国特許を取得
1998. Oct. ●三重県多気郡にチップ部品自動挿入ラインを導入した松阪夢第2工場を増設・稼動開始
1999. ●ISO9001を全事業所において取得

2001.
Feb. ●名称を「株式会社ニプロン」と改める
●ノンストップ電源で標準品メーカに転進する経営革新に関する計画が大阪府より認められ中小企業経営革新支援法第4条第3項の規定により承認される
Mar. ●阪神地域の優れたモノづくり企業と認められ、阪神モノづくりリーディングカンパニーの認証を受ける
Oct. ●資本金33,675万円に増資
●日本電産ポトランス株式会社殿より営業譲渡を受ける

2002.
Mar. ●世界初、着脱式ノンストップ電源「eNSP-300P」シリーズ開発・販売

2003.
Feb. ●第30回全社営業発表大会を鳥羽で取引先を招待して開催
Dec. ●ソニー株式会社殿の「グリーンパートナー」として認定を受ける

2004.
Feb. ●環境マネジメントシステムISO14001を認証取得
Apr. ●全社ネットワークをVPNで構築し、テレビ会議システムを導入する
Jul. ●第1回購買方針説明会を尼崎で取引先を招待して開催

2005.
Jul. ●第2回購買方針説明会を尼崎で取引先を招待して開催
●完全静音ATX電源「ファンレス電源」開発発売
●ニプロン初 パソコンショップでもご購入できる12V 3系統出力パソコン電源「みなもっとさん」シリーズ販売開始

2006.
Feb. ●TQM活動本格導入(第1回TQM発表大会)
Jun. ●株式上場プロジェクトを立ち上げ、関係会社間取引見直しに伴い、「㈱ニプロンMDF」を整理し、「㈱ニプロン」で業務を一本化する

2007.
Jul. ●第3回購買方針説明会を尼崎で取引先を招待して開催

2008.
Oct. ●尼崎に新阪神夢工場を建設。本社機能として稼動開始
Nov. ●新阪神夢工場披露宴「40年の歩み、未来100年展」開催

2009.
Jul. ●「ニプロン香港」設立

組　織　図　Organization chart

- 社長 取締役会 President, Board of Directors
  - 営業統括本部 Sales Headquarters
    - 営業戦略室（空営） Sales Strategy (Air Sales)
    - 東部営業部（陸営） East Japan Sales Department (Army Sales)
    - 西部営業部（陸営） West Japan Sales Department (Army Sales)
    - 海営業部（海外営業・開発営業・特約店支援・Web営業） Navy Sales (Overseas Sales・Development Sales・Special Distributor Support・Web Sales)
  - 生産統括本部 Production Headquarters
    - 阪神夢工場製造課 Manufacturing Division of Hanshin Dream Factory
    - 松阪夢工場製造課 Manufacturing Division of Matsusaka Dream Factory
    - 生産技術課 Production Engineering Division
    - 生産管理課 Production Administration Division
    - 購買課 Purchase Division
    - ニプロン香港 Nipron Hong Kong
    - 品質保証部 Quality Assurance Department
    - 品質管理課 Quality Control Division
  - 技術統括本部 Engineering Headquarters
    - 本社技術部・開発部 Engineering Department of Head Office
    - 難波技術センター Nanba Technical Center
    - 東京技術センター Tokyo Technical Center
  - 財務統括本部 Finance Headquarters
    - 経営企画部 Finance and Accounting Department
    - 総務部 General Administration Department

規　格　Standard

●ISO9000シリーズの認証取得状況 Approval status of ISO9000 series

取得済:ISO9001 Approved:ISO9001
取得年月:1999年1月 Years of approval:1999.Jan.
審査登録機関:TÜV Registration organization:TÜV
登録番号:No.12 100 16208 TMS Registration number:No.12 100 16208 TMS

●ISO14000シリーズの認証取得状況 Approval status of ISO14000 series

取得済:ISO14001 Approved:ISO14001
取得年月:2004年2月 Year of approval:2004.Feb.
審査登録機関:TÜV Registration organization:TÜV
登録番号:No.12 104 16208 TMS Registration number:No.12 104 16208 TMS

●他社の認定取得状況 Approval status of customers

ソニーグリーンパートナー・ソニー安全重要部品パートナー
Sony Green Partner・Sony SPP(Safety-critical Parts Partner)

リコーグループ化学物質管理システム(CMS)認証
Ricoh Group Chemical Substances Management System

キヤノン㈱ Green Activity
Canon Green Activity

パナソニック電工㈱ 無鉛半田商品品質認定
Panasonic Electric Works Pb Free Solder Products of Quality Approval

三菱電機㈱ グリーン認定
Mitsubishi Electric Green Approval

株式会社ニプロン

本社・阪神夢工場 〒 660−0000 兵庫県尼崎市又兵衛字喜左衛門新田3丁目1番9号
TEL06-6430-1101 FAX06-6430-2018
中央夢研究所 & 営業本部 〒 660−0805 兵庫県尼崎市西長州町1丁目3番30号
TEL06-6487-4141 FAX06-6487-2212
東京営業所 〒 183−0022 東京都府中市宮西町1丁目5番1号菱宏ビル
TEL042−354−2561 FAX042-354-2564

CAT NO.0701062-0909